



北緯40度東端の地球村

2011

広報

# ふだい

# 6

No.589

## 待ちに待った 天然ワカメ漁

(6月7日、堀内漁港で)



◆東日本大震災により通常紙面を  
変更します。ご了承ください。

主な  
内容

浜に活気 天然ワカメ漁 .....	2~3	普代小運動会 .....	10~11
長老にインタビュー、絆 .....	4~7	くらしの情報 .....	12~13
村の話題、村長・村議選挙 .....	8~9	おとうさん おかあさん あのね、イラスト展 .....	14~15

# 浜に活気 岸壁に笑顔

6月7日、天然ワカメ漁が口開けされました。被災を免れた小型漁船を使って、漁業者が共同作業。震災後初めてのまとまった水揚げに、久々に浜に活気がみなぎりました。

## 約120人が共同作業

宮古市などでは5月下旬に始まった天然ワカメ漁。若干の時期は遅くなったものの震災から88日ぶりに、村でも漁業者の共同作業による天然ワカメ漁が口開けされました。

漁は村漁協組合員約120人による共同作業。堀内、白井、黒崎の3漁港で行いました。震災発生時、漁港から離れた場所などに置いていて無事だった漁船など28隻を村漁協が借り上げる形で実施。漁業者は小型漁船に乗り合わせて午前6時から4時間制限の漁を一齐に開始しました。ワカメを刈り取る班や刈り取っ

## 水揚げ量は約10ト

同日の水揚げ量は約10ト。通常のほぼ倍になる1万2000円前後で漁協などが買い取り。利益は漁業者に配分されます。漁業者は「漁場によって形や色が良いところもあるが、少し時期が遅かった。あと半月はやければ最高だったが」と話していました。

## 船が間に合わない

村では震災前603隻あった漁船の内、津波で無傷だったのは51隻。大破や流出は438隻。残り114隻の内、破損や機関が流出するなどの修繕可能な船は、漁業者自らが船体を補修したり、



運搬船からワカメを岸壁に引き上げます



冗談を言い合って自然と笑顔になります



震災後、久々の収穫に活気づいた黒崎漁港



津波被害のあった荷さばき施設の前で時折笑顔を見せながらワカメの選別作業をする漁業者（堀内漁港）

たワカメを岸壁に運搬する班、岸壁で不要部分を切り落とす班など役割を分担。刈り取り班は、箱眼鏡で海の中をのぞきながら長さ約3メートルを超えるさおの先に取り付けたかまで根本を刈り取り船上に引き上げていました。一方選別班は、かごに座り茎

の部分と葉先の不要部分を「マキリ」という小刀で切り取り選別していました。ワカメはその場で加工業者に引き渡され、湯通しされると鮮やかな緑色に変わりました。岸壁では久々に会う仲間たちと冗談話も飛び交い、漁業者は笑顔を見せていました。



震災の痛手乗り越え漁をする漁業者（堀内漁港）

修理待ちの状況になっています。中には青森県や秋田県、北海道にまで中古船を買い付けた漁業者もいますが、漁船登録に時間がかかっている模様。約60隻は漁協でまとめて新規発注していますが、入庫の目途がたっていない状況です。

4月現在での漁協正組合員数は284人。例年であれば6月にはウニ漁も始まりですが、全員分船をそろえるのは難しい状況で村漁協も頭を悩ませています。「何とか11月のアワビ漁までに新規発注の船が届いてほしい」と漁業者は切に願っています。

## みんなどいれば、元気がでる



太田 敏廣さん (61・太田名部)

『やっぱり浜のものを採って千円でも2千円でも金を稼ぐようでないば、おらがどーはだめだなぁ』。みんなですう話しながら、岸壁でワカメを切ってたよー。津波後はがれきや養殖施設の片付けをやったども、やっぱりどうしても落ち込むような感じだったねえ。こうやってみんなどいっから、今

笑ってられるし、やっぱり元気も出てくるようなもんだがー。これからは、去年のしけで壊された網（定置）の修理をしたり、養殖ワカメの種まぎもある。それ以外にもまだまだやんないばないごどがあんよ。とにかくサケに期待したいよ。本当に頑張らないば。



宮本 義明さん (67・沢向)

津波で船を3隻やられた。浜の倉庫もなくなってマギリ（小刀）の一丁もなかったが。悲しいもんだが。運良く養殖用のおっきい船は何とか助かったが、保険で直そうと思っているよ。おっきな借金をしなくて済んだが、家で寝れば一りもいられないため、かあちゃんど娘、息子に応援されなが

## 浜がら、あがん気はないがー

らまだ養殖ワカメをやんがなあって思っただよお。おらがら浜を取ったら何にもないがー。(笑い) ほんだがら、浜がらあがる気はないがー。今回の天然ワカメ採りでは、久々にみんなど会って、ばが話して、津波の災害を一時は忘れだねー。やっぱり浜が好きなんだべえねー。

# 津波、戦争、フェーン大火、水害 みんな必死に生きてきた

昭和8年の三陸大津波に始まり、太平洋戦争、フェーン大火、そして水害…。村の中で、太田名部地区は幾多の災害に遭ってきました。しかし、村の先人たちは絶望的な状況を必死に生き抜き、挫折を繰り返しながらも今の暮らしや漁業の形を築いてきました。激動の時代に漁師を生業として生きてきた一人の長老は、震災後3カ月たった今何を思うのでしょうか。



「昭和の津波では死にたいと思った人もいだが」と当時を思いおきしながら静かに語る野崎平一さん

## 昭和の津波は心が痛かった

当時(昭和8年)は定置網が盛んで定置網の神様と言われた宮古の山根網が、三陸沿岸を仕切っていた。津波のとき

も夜中の1時ごろには漁に出る準備をしていた。家も今の防潮堤の海側にあった。そして夜中の2時半ごろ地震があった。3時ごろ、震えがくんですよ。大津波がきたのさ。昭和8年の津波は人ど家がなくなつたが、本に「たい」って思った人もいだが。死んだ。今回の津波は人が死んでなく家もある。心の痛みがないがまだいいと思う。だども、違った意味で今の漁師の人も大変だ。被害の状況を見れば金額が大きい。生活していくのが大変なんだ。来年の今ごろまでに養殖がこれま

での状態になればいいんだが、難しいべえ。

## 火事では家も船も焼けて…

戦争もひどかった。しゃべられないようなことをいっばい経験した。終戦後は食うのもなかつたがねえ。昭和29年に今の普代の駅のあたりを開田した。そうして昭和36年の火事だべえ。ものすごい火事だったな。田植えをして3日、4日たったあ

どだったども、苗代もみんな焼けて。その年は米もなにもとれなかつた。あげくには家も、船も焼けて。その年は残った船を使って共同で天然のワカメも採ったのさ。昭和41年の洪水のときもひどかった。山は崩れ、家は倒れ寂しいもんだつた。

## 本気でやんしかないんだ

今、津波があつてから漁師は大変だべえ。船がないんだもの。今一番ほしいのは船なんだ。船がないは何にもできないべえ。まあ、自分で修理できる

ころは自分でやつてんようだが、新たに船を買ってても、前の船の借金があれば二重のローンなんだもの。そう簡単には買えない人もいるべえ。養殖の船だけでも1千万はかるぐするが、これからまだ借金してとなれば本当に大変なんだ。そこは、組合(漁協)だの役場が何とかしてやんないば、どうにもなんないんだが。そこを何とか考えでもらいたいのが漁師の本音だべえ。

## 四重の苦を味わった

上の6枚の写真は「太田名部物語」からお借りしたものです。昭和36年・フェーン大火の写真を撮影したのは同地区の釜谷寿人さん(68)です。当時18歳で写真好きだった釜谷さんは「風が異常だった。この状況は撮っておかないといけない。そんな気持ちになった」と振り返り「今だつたら撮れないだろう。一連の写真として記録できてよかった」と話します。

黒崎小も焼けるなど村では103戸が全焼し、2千鈴の山林が焼失。その惨事から今年の5月29日で50年を迎えました。今回の津波後「これで火事でもあつたら終わりだな」と話した人がいました。右上の写真の右から3人目が野崎平一さん(90)です。親が漁師だったので小さいころから漁師をしてきたといいますが、そんな野崎さんは、昭和8年の三陸大津波で家族を亡くし、太平洋戦争では兵隊として戦禍で戦い、食糧難の時代を生き、フェーン大火では家や家財道具、船までも焼かれたといいます。野崎さんは「四重の苦を味わってきたよ」と遠くを見つめた後「まあ、本心にひどい時代だった」と遠い記憶を探りながら、重い口を開き始めました。

昔はみんな体が勝負したんだ。必死に生きてきたんだもの。80ぐらいの人は和野山の開拓も経験してんだよ。たばこも酒も飲まないで。とにかく「やんしかないんだ」。昔は土方仕事もあつたんだが、今の時代は不景気でだれも使つてけん人がないんだもの。われわれの時代は漁は7年周期で考えでいた。漁が上がつていくのも7年、下がっていくのも7年。経験してそうだったから。だから、浜以外のほかの仕事で金を取る考えもあつた。土方をやつたり、工場で稼ぐ、整備士でもいいべし、漁師以外にも手に職がないばだめだったのさ。浜でしか稼げないんだつたら、やんしかないべえ。今本気いだしで。



昭和8年3月3日三陸大津波後の太田名部の惨状。58戸中43戸が流出。99人が亡くなりました

三陸大津波から28年後の昭和36年5月29日、フェーン大火でまたも太田名部は焼け野原となりました

大火の惨状を見てぼう然とする太田名部地区民。このとき黒崎も大被害。右から3人目が野崎さん

燃え続ける太田名部の浜の倉庫群。船も焼けてしまいました。大火から今年で50年を迎えます

フェーン大火の5年後の昭和41年10月13日には大洪水。押し寄せる土石流で道路も決壊

昭和45年。採る漁業から育てる漁業へと変わっていきます。皆で助け合い生きてきました

## 応援メッセージ



ふるさと普代会  
中野 健治 会長

この度の大震災で被災された方々に謹んでお見舞いを申し上げます。一日も早く漁の出来る環境が整いますことを心よりお祈り申し上げます。そして再び日本一の海産物を提供していただきますように、普代村出身の皆が期待しております。



岐阜県東白川村  
安江 眞一 村長

両村の交流は、深渡村長とともにテレビ出演したご縁です。普代への道中、各地の被災状況を目の当たりにし、改めて自然の脅威を感じました。一日も早い復興と住民の皆様の笑顔が戻ってまいりますことをご祈念申し上げます。頑張れ東北、頑張れ普代村！



義援金やふるさと応援基金などと一緒に送られてきた手紙など。多くの皆さまから励ましの言葉をいただきました。また坂本博士さんが作詞・作曲した「絆」「希望の道」、そして新たにいただいた「ふるさとにおくる愛の歌」の3曲は、インターネット動画サイト「ユーチューブ」で聴くことができます。

今回の震災で励ましの言葉や救援物資、義援金などさまざまな形で多くの皆さんからエールをいただきました。

「みんなこの空の下でつながっているんだ!」。多くの皆さんに感謝した震災でもありました。それは私たちにどれほど勇気を与えてくれたことか…。しっかりとした「絆」が生まれていると実感しました。



義援金を手渡す川村矢巾町長（左）ら



絵の売上を義援金として送ってくれたふるさと普代会の小野真美子さん。(中央)左は熊谷義重さん、右は野崎和幸さん

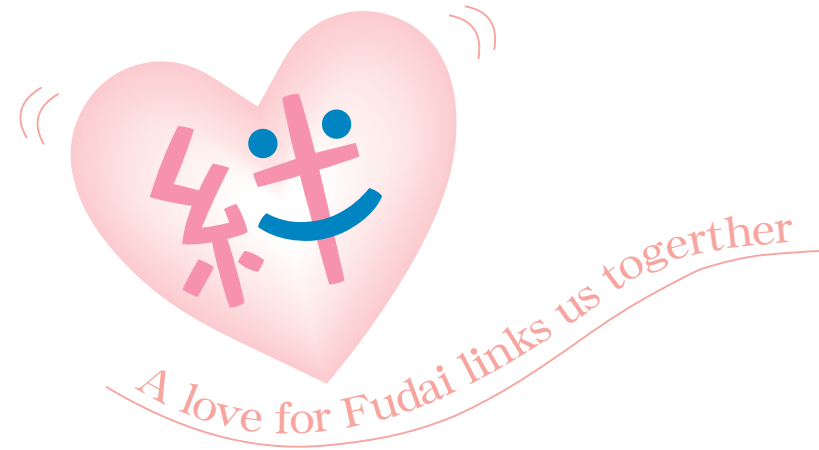
**積み立てた葬式料寄付**  
盛岡市在住の中村精三郎さん(88)、愛子さん(87)夫妻は「テレビを見て普代のことを心配していました。そんなとき広報の写真を見て『これは大変だ』と思いました。私たちは二人とも普代(中央区)

出身ですが、もう高齢で普代には行けないと思っていたので、何か役に立ちたいと思い、子等には密葬でもいいからと言つて葬式料に積み立てていたお金を送らせていただきました」と100万円を寄付してくれました。山村交流を続けている矢巾

町の川村光朗町長は、震災後すぐに村のことを気にかけて「大丈夫か? 何かほしいものはないか?」と救援物資や重機などをすぐに手配してくれました。6月3日には「これからも応援しますから、頑張つて!」と2回目の義援金も届けてくださいました。6月1日には岐阜県東白川村の安江眞一村長が10時間かけ来村。「1日も早い復興を祈っています」と義援金を深渡宏村長に手渡しました。ふるさと普代会(中野健治会長、会員184人)では、いち早く会員への義援金の呼び掛けこれまで多くの会員の皆さまから義援金をいただきました。同会員で東京で会社

を営む熊谷義重さん、熊谷儀七さん兄弟は、知り合いの漁業者のために中古船や船外機を探し回ってくださいました。そのほかにも多くの皆さんがさまざまな形で村を応援してくださいました。**故郷を、友を思う気持ち**  
全ては「普代」つながり。故郷や友を大切に思う気持ち、人と人とのつながり。この空の下でみんながつながっているんです。皆がそのことを強く感じ、どれほど嬉しかったことか。  
今後、私たちはこの恩をどんなに時間がかかっても復興という形で返さなければならぬのではないのでしょうか。

# この空の下 いつでもみんな つながってる



練習に励む「てぼかい合唱団」の皆さん

昨年6月に行われた小学校統合記念コンサート

村に曲を贈った坂本博士さん

**東京から届いた封書**  
震災から1カ月たったころ、中央区の森田眞奈子さん(74)宅に東京から1通の封書が届きました。中には楽譜とカセットテープが…。昨年6月26日、小学校統合記念コンサートで来村した坂本ミュージックスクールの坂本博士さんからでした。  
「その後いかがお過ごしですか。私は皆さまの無事を確認しほっとしました。何かお役に立つことはないかと、いろいろ考えましたが、私には音楽のプレゼントが一番ふさわしいかと思ってお送りいたします。「絆」と「希望の道」を作詞、作曲しました。村の皆さまで歌ってください、少しでも元気になっていただければうれしいです」。  
曲を聴いた「てぼかい合唱団」(金子泰子代表)の皆さんは「みんな歌おう」「子どもたちにも聞かせてあげたい」と胸を弾ませます。坂本さんは「また、ぜひ普代村に伺いたい。一日も早く幸せな日々が訪れるよう見守つてます」と話していました。

## 大津波を食い止めた水門

# 米国メディアなどが取材

大津波により多くの犠牲者を出した東日本大震災の中で、普代水門や太田名部防潮堤が津波を食い止め人命を守ったとして、震災後から国内外の報道関係者が村を取材しています。

国内の新聞社やテレビ局はもちろん、オーストラリア、韓国などのテレビ局も来村。中でも米国CBSニュース



米国テレビ局の取材を受ける普代分署員（普代水門）

（本社ニューヨーク）は5月23日から6月2日までの間、村と大槌町を取材。防潮堤の映像や地区民の声、普代水門の開閉に当たった久慈消防署普代分署員のコメントなど、幅広く取材をしていました。

通訳で同行していたフリープロデューサーの飯塚洋さん（52）は「和村幸得前村長が周りの反対を押し切って作つた水門が、功を奏して住民が救われたことや、命がけで水門を締めた普代分署員の立白勝さんらの体験談をメインに取材しました。その様子は全米に放映されま

す」と話し、「今回被災地を回り、あれだけの家や建物が一瞬で流された光景は言葉にならず衝撃的でした」と津波の怖さを語っていました。

## 義援金・支援金、ふるさと応援基金

（5月14日～6月7日分、敬称略）

▶ 深渡広男30万円 ▶ 岩手県町村議会議長会16万円 ▶ ヨコタユキヒデ1万円 ▶ ムラカミアキラ5,000円 ▶ カワムラレイコ1万円 ▶ カルイシエミコ1万円 ▶ フジヒラヒロキ3万円 ▶ 澤口泰幸10万円 ▶ 片山晶一5万円 ▶ シミズトシオ1万円 ▶ ヨシノモトミ2万円 ▶ 久慈歯科医師会10万円 ▶ 吉見勝三29万6,600円 ▶ （社）岩手県建設業協会久慈支部支部長悦田英敏30万円 ▶ ハヤシケイコ1万円 ▶ イトウイサオ5,000円 ▶ カネコシュウゾウ5万円 ▶ カキヌマトシミツ3,000円 ▶ イシカワチヒロ3万円 ▶ MDSAネパールムスタン地域開発協力会元理事長近藤亨5万円 ▶ 岐阜県東白川村長安江眞一100万円 ▶ 東白川村役場友会会長安江良浩3万円 ▶ 安江眞一10万円 ▶ チョウノブユキ10万円 ▶ 和光新二5万円 ▶ 辻二三夫3万1,100円 ▶ 矢巾町50万円 ▶ ふるさと矢巾会100万円 ▶ 矢巾町川村光朗20万円 ▶ 芦生健勝3万円 ▶ 高橋治巳税理士事務所2万円 ▶ 洋酒房30.3池内春夫4万7,705円 ▶ 岩手県町村会906万6,000円（内陸14町村、県町村会300万5,000円、全国町村会、北海道東北六県協議会5万円、都道府県町村会、町村など601万1,000円） ▶ ササキトシミ10円 ▶ 白石健二1万円 ▶ 匿名6,000円 ▶ 匿名1万円 ▶ 矢羽々美千代5,000円 ▶ 山岡リサ5万円 ▶ 近藤篤文3万円 ▶ 三田地利之10万円 ▶ 室田辰彦1万5,000円 ▶ 室田美津子1万円

これまでの合計額 38,253,952円

## 瞬時警報システムを導入

# 地震情報など素早く放送！



役場庁舎内に設けられたJアラート

村は地震速報やテロ情報を瞬時に伝える総務省消防庁の全国瞬時警報システム（Jアラート）を導入しました。Jアラートは、人工衛星からの信号を役場で受信すると、情報連絡無線が自動起動して、屋外スピーカーから住民の皆さんへ音声で情報が流

れる仕組みになっています。情報は緊急地震速報や津波警報、緊急火山情報、弾道ミサイル攻撃などです。国から数十秒で情報伝達ができるため、緊急時に効果を発揮します。設置費は900万円、国の追加経済対策を活用し整備しました。4月から運用を開始していますが、今後は試験放送などを繰り返して行う予定です。

## 投票日

# 村長・村議選挙

# 6月26日



東日本大震災の影響で遅れていました普代村長・普代村議会議員の選挙が6月26日に行われます。皆さん一人ひとりの1票がこれからの普代村を方向づけ、日常生活に直結することになります。よりよい未来を築くために、棄権することなく投票しましょう。なお、本選挙から期日前投票の宣誓書の用紙が入場券の裏側になりましたのでご確認ください。

（表面）

**普代村長選挙 投票所入場券**  
普代村議会議員選挙

住所 普代村 第8地割字太田名部 104-21

投票主 中村 克成 投票番号 6- 237

選挙人名簿番号	選挙人氏名	生年月日	性別
45頁 18番	中村 克成	昭和50年 7月10日	男

投票用紙交付 村長 村議 名簿封緘

投票の場所 普代村役場村民ホール

投票の日時 平成 23年 6月26日 午前7時～

○選挙人は、投票の日この入場券をお忘れなく所持下さい。  
（※期日前投票の場合も、この入場券を所持下さい。）  
○この入場券は、本人以外使用できません。 普代村選挙管理委員会

## 入場券

投票所に出掛けるときは、忘れないように。（氏名などが記載されています）

（裏面）

～期日前投票ができます～

期日前投票ができる期間・時間・場所

○期間 普代村長選挙・普代村議会議員選挙 6月22日（水）から8月25日（土）まで

○時間 午前8時30分から午後8時まで

○場所 普代村役場2階小会議室

※期日前投票を行う場合は、下記宣誓書にあらひじめご記入いただきますと、受付が早くなります。

**宣誓書**

私は、普代村長選挙及び普代村議会議員選挙の当日、次の理由に該当する見込みですので、期日前投票をたく、下記の記載が事実であることを誓い、投票用紙を請求します。

平成 23年 6 月 23 日

氏名 中村 克成 生年月日 昭和 50年 7 月 10 日

住所 普代村 8-104-21

署名と捺印するところを○で囲んでください

- 仕事・学業・地域行事の役員・本人または家族の結婚・進学・選挙等、その他
- （投票区域外への）旅行・外出・その他
- 病気・出産・負傷のため外出困難
- 交通至難の場所
- 住所移動のため、本村以外に居住

（問い合わせ先）  
〒029-5392 下閉伊郡普代村第8地割字太田名部10番地2 普代村選挙管理委員会 TEL 0194-35-2111（内線323）

## 期日前投票の用紙

（入場券の裏面です）

投票日に仕事や冠婚葬祭、旅行などで投票所に行けない人は、投票日前に役場で期日前投票ができます。今回から入場券の裏面が宣誓書になります。事前に氏名などを書いてきてください。投票期間は6月22日から25日まで、時間は午前8時30分から午後8時までです。

- 投票所は下表の通り村内の10カ所です。投票時間は午前7時から午後6時までです。
- 開票は選挙当日（6月26日）の午後7時15分から社会体育館で行います。

投票場はこちら	第1投票区	黒崎地区公民館
	第2投票区	太田名部地区公民館
	第3投票区	普代村役場村民ホール
	第4投票区	白井地区漁業研修施設
	第5投票区	堀内地区漁村センター
	第6投票区	鳥居地区公民館
	第7投票区	茂市地区公民館
	第8投票区	芦渡地区多目的集会施設
	第9投票区	萩牛地区地域特産品生産施設
	第10投票区	堀内机地区構造改善センター

# 普代小大運動会

普代小学校（小山田厚校長、児童137人）の運動会が5月21日、同校グラウンドで行われました。大津波から2カ月過ぎたばかりでしたが、約50本の大漁旗がなびく中、子どもたちや父母らはカー杯走ったり仲間に声援を送ったり、元気いっぱい競技しました。

# 元気いっぱい はじける笑顔



☺ 1番線に列車がまいりま〜す (2年)



☺ 応援合戦



☺ 徒競走 (100M、6年)



☺ 親子で玉入れ (1年)



☺ オンリー・ユー? (6年)



☺ 赤白選手リレー (高学年)



☺ 全校綱引き (高学年)



もうだめ〜!!

こんな格好ですが校長の小山田です

イチ、ニッ!! イチ、ニッ!!

☺ 応援合戦



☺ よさこいソーラン (3,4年)

みんなポーズがきまっています!! カッコイイよ!!



☺ 運をつかみとれ (5年)



やった!! 1位だ!!

☺ 徒競走 (100M 6年)



☺ ラジオ体操



あまり合っていませんが準備体操をしっかりとやって競技します

ぜつたい 追い付くぞ  
草太、ガンバレ!!  
白組のためにもこの勝負負けれない!!

お母さん見てて1位をとるよ!!  
くそ! 負けるもんか!!  
3位はぼくだ!!

みんな早い!!  
ゴールだよ!!

うん、パバ!!  
もう、ちよっとうえ!!

もう、ちよっと走っただけで息切れ!!  
みんなが見てるから、こころよく笑顔でゴールよ

統合効果? 綱が見えませんが、引つぱれ!!

総務課 ☎35-2111 保健福祉課 ☎35-2114  
税務課 ☎35-2112 農林商工課 ☎35-2115  
住民課 ☎35-2113 建設水産課 ☎35-2116

出納室 ☎35-2117  
議会事務局 ☎35-2118  
教委事務局 ☎35-2711  
保健センター ☎35-2211

お誕生おめでとう(0人)

ご結婚おめでとう(3組)

畠山 悟 ) 黒崎  
太田 幸恵 ) 太田名部  
太田 司 ) 太田名部  
小池 由花 ) 東京都  
鳴海 賢悦 ) 盛岡市  
中村 玲子 ) 緑区

お悔やみ申し上げます(5人)

細屋敷竹子 堀内 91歳  
佐々木ヨシノ 緑区 96歳  
山下 清 堀内 86歳  
赤坂 スワ 白井 79歳  
熊谷 榮喜 上区 74歳

## 交通安全対策情報

- 村内の交通事故《5月》  
人身事故 0件(0件)  
物損事故 2件(11件)  
※( )内は1月からの累計  
飲酒運転検挙者 0人(0人)  
※( )内は8月からの累計
- 救急車の出動回数《5月》11回
- 飲酒運転検挙状況(県交通安全対策協議会調べ)  
県内37市町村中ワースト順位…**28位**  
(4月30日現在)  
県内の検挙者数《4月》22人

## 人口と世帯

5月末現在  
前月比 前年比  
人口 3,038人 (-13) (-58)  
(男) 1,489人 (-5) (-24)  
(女) 1,549人 (-8) (-34)  
世帯 1,119戸 (-1) (+1)

普代村ふるさと応援基金への寄付状況(5月17日現在)  
23年度分 **2,715,000円** 累計 **4,278,000円**

57件(村内30件、県内1件、県外25件)

普代村ふるさと応援寄付の申し込み・問い合わせは、村ホームページをご覧ください。また、総務課(☎0194-35-2111、内線115)までご連絡ください。

募集しています

## 税務職員の採用試験

仙台国税局では、パイタリティーあふれる税務職員を次の通り募集しています。国の財政を支える重要な仕事を担う税務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか。

▶受験資格…平成2年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人

▶願書受付期間…6月21日(火)~28日(火)

▶受験申し込みの請求先…最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局

▶試験日…①1次試験(教養・適性・作文試験):9月4日(日) ②2次試験(人物試験、身体検査):10月13日(木)から20日(木)までの指定する日

▶問い合わせ先…人事院東北事務局(☎022-221-2022)または仙台国税局人事第二課(☎022-263-1111)

## 狂犬病予防の集合注射

役場保健福祉課では生後91日以上の犬を飼っている人を対象に、春の狂犬病予防集合注射を6月29日に行います。下記の時間に各地区を巡回しますので事前に配布されたはがきを持参し、忘れずをお願いします。また、犬の登録についても受け付けます。

▶期日…6月29日(水)

▶料金…登録料3,000円、注射料3,100円(当日集金) ※訪問注射は1軒につき4,100円

▶場所・時間

堀内机地区構造改善センター前	9:20~9:25
堀内地区漁村センター前	9:35~9:45
沢向地区コミュニティセンター前	10:00~10:05
白井地区漁業研修施設前	10:15~10:30
鳥居地区公民館前	10:45~10:55
力持地区多目的集会施設前	11:05~11:10
自然休養村管理センター前	11:20~11:35
太田名部地区公民館前	11:50~12:00
黒崎地区公民館前	13:15~13:25
茂市地区公民館前	13:40~13:50
芦渡地区多目的集会施設前	14:00~14:05
萩牛地区地域特産品生産施設前	14:15~14:25
落合地区バス停前	14:35~14:40
普代駅前広場	15:00~15:15

▶問い合わせ先…役場保健福祉課(☎35-2114)

## 銃砲刀剣類の登録審査会

7月20日(水)

岩手県庁12階会議室

受付時間 ①10:00~11:00  
②13:00~14:00

## 新規高卒者の求人受理

ハローワーク久慈では、平成24年3月新規高卒予定者に対する求人の受け付けを次の通り始めます。

●採用までの流れ

▷6月20日…求人受理開始(ハローワークへ求人票を提出)▷7月1日以降…各学校、生徒への求人情報の提供開始▷9月5日以降…各学校からの推薦開始▷9月16日以降…選考開始~内定▶問い合わせ先…ハローワーク久慈学卒担当(☎0194-53-3374)

## 職場でのトラブル相談を!

岩手県労働委員会では、解雇、賃金未払い、パワーハラスメントなど、労使トラブルでお困りの方のために、下記の通り相談会を開きます。

▶日時…7月10日(日) 13:00~16:00

▶場所…久慈地区合同庁舎

▶問い合わせ先…岩手県労働委員会事務局(☎019-629-6276)

## 「福祉のしごと」就職フェア

岩手県社会福祉協議会などでは、社会福祉施設や事業所の求人情報や就職に役立つ面接対策講座、福祉の仕事に関する相談など、次の通り「福祉のしごと地域就職フェアin久慈市」を開きます。詳しくは岩手県福祉人材センター(☎019-637-4522、080-1651-6202)へお問い合わせください。

▶日時…8月6日(土) 13:00~16:00

▶場所…久慈グランドホテル

ご存じですか?

## 震災による金融相談窓口

被災された皆さまからの預金、融資、証券、生命保険、損害保険などに関する相談を受け付けています。

●東北財務局専用ダイヤル

☎022-721-7078(平日9:00~17:45)

●盛岡財務事務所理財課

☎019-625-3353(平日8:30~17:15)

▶問い合わせ先…東北財務局盛岡財務事務所理財課(☎019-625-3353)

## 森林伐採には許可が必要!

森林の伐採、開発をする際は、事前に届け出や許可申請の各種手続きが必要です。森林の伐採や開発の計画がありましたら、事前に県北広域振興局林務部へ連絡してください。

▶問い合わせ先

- ・保安林以外の森林での立木伐採  
担当:役場農林商工課(☎35-2115)
- ・保安林以外の森林での1畝を超える開発行為・保安林での立木伐採や土地の形質の変更  
担当:県北広域振興局林務部(☎0194-53-4984)

ふだいの  
アンテナショップ  
普代駅にオープン  
9:30~16:00



## 義援金・支援金などの受け付け

村では、東日本大震災の災害義援金などを、次の通り受け付けています。

●義援金の受付方法

◎現金(窓口) 普代村役場総務課 午前8時30分~午後5時30分

◎現金書留 封筒に住所、氏名のほか「災害義援金」とご記入の上、下記のお問い合わせ先へお送りください。

◎口座振込

金融機関名:岩手銀行野田支店(店番046)

口座番号:普通預金 2018960

口座名義:普代村地震災害義援金(フタイムラジシンサイガイギエンキン) ※住所、氏名の確認のため事前に下記のお問い合わせ先にご連絡ください。

●税法上の取り扱い

この義援金は、所得税法第78

条第2項第1号の規定に基づく寄付金控除(2千円を超える分)、地方税法第37条の2第1項第1号及び第314条の7第1項第1号の規定に基づく寄付金控除(5千円を超える分)、法人税法第37条第3項第1号の規定に基づく損金として扱われます。

■お問い合わせ先

普代村役場総務課 〒028-8392岩手県下閉伊郡普代村9-13-2 (TEL 0194-35-2111 FAX 0194-35-3017)

## 普代ポイントカード会からのお知らせ!!

「毎月10名様にラッキーチャンス、2,000円の商品券が当たります」5月当選者は以下の方々です。

大橋みなみ様(旭区) 大屋敷八千代様(中央区) 金子和代様(白井) 上神田千尋様(中央区) 熊谷道子様(中央区) 須田友三様(旭区) 中花めぐみ様(白井) 道下昭光様(白井) 向川戸るみ子様(旭区)

普代ポイントカード会 普代商工会内 ☎35-2132

東日本大震災で被災された皆さまの1日も早い復興をお祈りいたします



**FinePix Z37**  
1000万画素 3倍ズーム  
SD2Gサービス ¥7980

**FinePix JX200**  
1200万画素 5倍ズーム  
SD4Gサービス ¥8980

**カトウ写真館**  
普代村中央区  
Tel・FAX (35) 2594

「ネットプリント」始めました  
いつでも好きな時間に注文できます。  
下記のHPからソフトをダウンロードしてください。  
<http://www.geocities.jp/hozunasuyai/>

期間限定ネット特価セール  
※6月20日まで、10枚以上の注文に限ります

Lサイズ (-35%) ¥19  
KGサイズ (半額) ¥25

普代店でセルフプリント「プリントチャオEx」を導入! お急ぎの方も大丈夫!

**DVD ダビング**  
大切な思い出をDVDに永久保存!

VHS ベータ 8ミリビデオ DV  
ビデオテープをDVDに! ベータ・8ミリ・DVCのテープからもOK!  
当店通常価格1枚120分まで1,500円(税込)  
8ミリフィルムもダビングOKです!!  
価格相談

二人なかくよ  
幼稚園の遠足  
一生心に残る  
名勝負...

思い出の  
旅行...

いっしょうけんめい  
がんばった運動会

**(有)坂下電化センター TEL 35-2138**

**塗装**

**茂石総業** 代表 茂石祐次 ☎35-2933

**黒水牛印鑑** 復興応援  
実印 銀行印 2本だけ ¥9,800円(税込) 半額!

証明写真  
半額!

使いすて  
コンタクト  
レンズ  
販売  
ポイントも付きます。

普代村中央区 **まつば時計店** ☎35-2276

盛岡・東京で  
当店駄菓子を販売中!

盛岡近郊にお住まいの方にお知らせです。「サン・フレッシュ都南店」「カウトク番館」で当店の駄菓子を販売しております。  
また、有楽町「むらからまちから館」(7月まで)ではかりんとう、いかせんべいのみ販売しています

**中央区 三船製菓** ☎35-2020

オフィス用品を 明日くる  
翌日お届け! **アスクル**

オフィス用品デリバリーサービス! 無料カタログ申込は下記まで

長谷川北行伝説の地  
鶴島神社前 **のだ事務機**

☎0194-36-1030 FAX0194-35-3016  
岩手日報普代販売センター 金子新聞店

**駅前食堂 キッチン栄**

2周年記念サービス  
ご来店飲食料より10%割引  
(10円未満切上、当日払いに限り)  
6/20日(月)~7/16日(土)

皆様のお引き立てを頂きまして、2周年を迎えることができまして誠にありがとうございます。  
☎0194-35-2312 ご来店お待ちしております。

毎月2日、12日、22日  
**ポイント2倍デー**

(有)まるに ☎35-2201

畳工事一式、内装工事、ふすま・障子・屏風張替

**沢口畳店**

普代村13-12-8 TEL・FAX 0194-35-2561

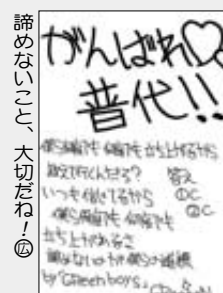
梅雨のジメジメで  
体調を崩しやすい時期です。  
でも...当店にいらしたら  
若鞋を飲んで元気  
になってお帰ってくださいね!!

**高橋薬局** 中央区 電話 35-2045 FAX 35-2827

**みんなのイラスト展**



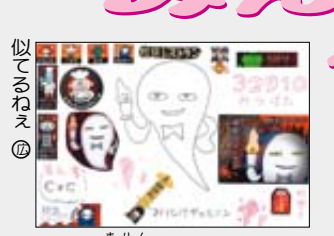
仲村妃織さん (京都府京都市・11歳)



仲村妃礼さん (京都府京都市・13歳)



仲村威慧くん (京都府京都市・10歳)



谷地真鈴さん (力持・10歳)



大上柚ちゃん (中央区・6歳)



森子夢愛ちゃん (黒崎・3歳)



谷地一星くん (力持・6歳)



森子夢愛ちゃん (黒崎・3歳)

おとうさん  
おかあさん  
あのね... 289



あみちゃん(左)とれんたくん (はまゆり子ども園)

さわぐちあみちゃん (澤口亜美・5歳) から父・故重行さん、母・千賀子さんへ  
あみはおかあさんが「バガせめーして」って笑ってくれるのが好きだからいっぱいふざけてみせるよ。いつもおせんたくしたり、おちゃわんをあらったり、あみのはみがきのしあげをしてくれてありがとう!  
てんごくのおとうさん、やまのおしごとをがんばってくれてありがとう。なわとびもあそんでくれてありがとう。あみはあやとびのれんしゅうがんばるから、いつまでもみまもっていてね!  
ながやれんた (長谷蓮太・6歳) から父・賢一さん、母・志帆子さんへ  
おとうさん、「こどもの森」につれていってね。おやすみのときは、いっしょにやきゅうをしてくれるよ。また、やりたいな。ほくはだいくさんにないたいから、うちのつくりかたをおしえてね。  
おかあさん、ピザとかパンとかつくってくれてありがとう! おいしょ! とうきょうにいったことがないから、いつてみたいな。ほいくえんのおしごとたいへんそうだね。おそうじてつどうからね。

**広報クイズ**

次の2つの問題を読み、3つの答えの中から正しいものを選び、はがきで応募してください。①は2ページ、②は6ページからの出題です。

①6月7日は何の口開けだったでしょうか。

②坂本博士さんが作詞作曲した曲は次のどれでしょうか。

◎ 絆 ◎ 空 ◎ 夢

◎ ウー漁 ◎ 天然フカメ漁 ◎ 天然コンブ漁

**「応募の方法」**

はがきに答え、郵便番号、住所(地区名)、氏名、年齢、性別、世帯主の名前、電話番号を書いて応募してください。正解者の中から抽選で5人に図書カードをプレゼントします。

はがきに今月号の感想や意見、イラストなど書いてください。紙上で紹介します。「がんばれ! ふだい!!」応援メッセージも引き続きよろしくお願ひします。お待ちしています。

☎あて先: ☎028-8339

2 普代村9-13-2 普代村役場広報クイズ係

◎締め切り: 7月11日(月)当日消印有効

◎5月号の答え: ①C、②C

◎応募総数: 7通で7人が正解でした。抽選の結果、次の5人に図書カードをお送りします。おめでとうございます。

◎当選者: ①谷地一星君(力持・6歳) ②森子夢愛ちゃん(黒崎・3歳) ③谷地真鈴さん(力持・10歳) ④大上柚ちゃん(中央区・6歳) ⑤仲村妃織さん(京都府京都市・11歳)



# 7月のこんなこと、あんなこと

日	月	火	水	木	金	土
		28 (先勝)		30 ・ジフテリア、破傷風予防接種(対象：小6児童、受け付け16:00~16:15、㊸) ・村県民税第1期納期限	7/1 (赤口)	
3 (友引) ・第17回グラウンド・ゴルフ大会、㊸	4 (先負)		6 (大安)	7 (赤口) ・ジフテリア、百日ぜき、破傷風・麻しん、風しんI期予防接種(受け付け13:30~13:45、㊸)	8 (先勝) ・健康相談(旭日区・中央区)	9 (友引) ・サタデースクール③、㊸
	11 (仏滅) ・健康相談(萩牛・落合)	12 (大安)		15 (友引) ・男女共同参画推進事業講演会(役場)		
17 (仏滅)	18 (大安) 海の日		20 (先勝) ・2歳児健康教室(受け付け12:00~12:15、㊸)	21 (友引) ・BCG接種(受け付け13:30~13:45、㊸)	22 (先負) ・健康相談(上区・緑区)	23 (仏滅) ・サタデースクール④、㊸
24 (大安)	25 (赤口) ・健康相談(堀内・沢向) ・普代小・普代中1学期終業式		27 (友引) ・2歳6カ月児歯科教室(受け付け12:00~12:15、㊸)	28 (先負) ・乳児健診(受け付け12:00~12:30、㊸) ・ブックススタート		㊸は保健センター ㊹は北緯40度野球場 ㊺は社会体育館 ㊻は管理センター ㊼はふれあい交流センター ㊽は医科診療所 ㊾は子育て支援室 ㊿は海洋センター

## 広報ふだい6月号 No.589

発行日 平成23年6月16日  
 編集 普代村役場 総務課  
 〒028-8392  
 岩手県下閉伊郡普代村  
 第9地割字銅屋13番地2  
 TEL 0194㉸2111 FAX 0194㉸3017  
 ホームページ <http://www.vill.fudai.iwate.jp>  
 電子メール [fudai@vill.fudai.iwate.jp](mailto:fudai@vill.fudai.iwate.jp)  
 印刷 有限会社 九戸印刷

### ホッと一息

▼いつもと変わらない子どもたちの元気な姿をカメラに収め「久々に普通の取材をした」という感じだった普代小の運動会。津波後の何ともいえない時期の開催でしたが、なぜかうれしかったです▼共同で採り始めた天然ワカメ漁。1隻の船に数人乗っているのはやはりどこか不自然なような…。昨年の養殖ワカメはスイクダムシの発生で収穫ゼロでした。2年続けて収穫なしとは想像もしていませんでした▼小さいころから普代浜で遊んでいたのが、岩場で波に足を取られたりして、海の怖さを少しは分かっていったつもりでしたが、津波の威力がこれほどまでとは…。でも、小さいころから波と遊んできたから海の怖さを感じていたのかも知れませんが、勉強もせず、真っ黒になっ

て遊んだ夏は今に生かされているのかな？と勝手に納得しています。(森田㊸)